

道路拡張部分の登記は？

町長

少しずつ改善している

【野口昌】 町道工事による未登記地が多くある。工事完了から年月がたち、相続などが複雑にからみ、むずかしくなっている。
町の登記事務の体制は。



野口 昌作 議員



地籍調査で現況立ち会い(大山)

【町長】 分筆が必要な場合は、土地家屋調査士・測量コンサルタントに必要書類の作成を依頼している。

所有権移転は、事業の担当課で行っている。

【野口昌】 過去の道路拡張地などの登記はどう進めているか。町長の姿勢が大切と思うが。

【町長】 地籍調査事業で現況立ち会いなどを行い、少しずつ改善している。意見を参考に、今後に生かして進める。

議会軽視の

専決処分では？

町長
時間的余裕が
なかった

【野口昌】 4月30日の臨時議会で、13会計の補正予算専決処分が報告された。緊急でない専決処分であって、議会軽視ではないか。

【町長】 本来、条例改正・補正予算などは議会に提案し議決すべきもの。しかし、今回は年度末がせまり時間的余裕がなく、緊急を要するものであった。

【野口昌】 専決処分が正しいとの主張だが、内容の緊急性は合法と考えているのか。

【町長】 旧町の時代にもいろいろな方法があった。意見は意見としてあずかる。

消雪設備の整備は？

町長

集落関係者と協議する

【野口昌】 羽田井集落の町道川向線はとても急勾配だ。川水を利用した消雪設備を整備してはどうか。

【町長】 現在は、町道長田淀江線の消雪設備のみだが、集落関係者と協議する。



水が吹き出る消雪設備(道路中央)